

小林市議会「市民との意見交換会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	南小校区	担当班	議員名	担当
参加人数	11 人		大浦 竹光	司会進行
開催日	平成 28 年 7 月 22 日（金）		◎蔵本 茂弘	活動報告（総務文教）
開催時間	午後 7 時～午後 8 時 30 分		海老原 幹朗	（経済産業）
会場	文化会館		高野 良文	（市民厚生）
その他			穴見 嘉宏	（広報広聴）
			穴見 嘉宏	記録・報告書作成

◎班代表者

意見交換会の内容		※□市民の意見	■議員の意見
統一テーマ	「より豊かな市民生活の向上を目指して」 ～住民自治に根ざしたきずな協働体について～ ～人口維持対策（雇用対策）について～ ～子育て・少子化対策について～		
【意見交換の概要】 特に意見なし			

自由意見の交換	※□市民の意見	■議員の意見
□コミュニティバスの通る時間が夕方 5 時ごろのため利用するのに不便である。6 時ごろにしてもらいたい。 ■ 1 1 路線を 4 台で走っているため要望に沿えないことが多い。毎年、利用状況を確認し、担当課が見直している。検討し当局とも詰めさせていただく。 □南小学校の青少年育成協議会から売子木付近が危ないということで要望を出している。売子木交差点から宮内葬儀社あたりの通りは歩道がない。 ■南小付近：県が事業計画中である。 ■売子木付近：通学点検により、区画線（グリーンベルト）で対応していますが、歩道設置の事業決定までには期間を要するため、平成 29 年度にポールコーン等で歩道と車道の分離を行う予定である。 □南島田のコインランドリー側に横断歩道があるがここに信号機を付けてほしい。学校からも要望を上げている。 ■信号機設置：設置条件等あるが、地元より小林警察署へ要望書を提出していただくのが望ましい。（現状は既設信号機間が短い。）歩道整備との関連がある。		

□南島田や永田町コンビニ付近などに文化会館の案内表示がないため迷う方が多い。案内板の設置をしてほしい。

■関係課に伝える

□江南跡地にビルを造る計画があり、小林まちづくり株式会社が主体的にやっていって小林市がバックアップするということかと思うが、ビル建設は遅れているようだ。駐車場が狭く中途半端な面積で商業施設は無理ではないかという話が出ている。

■経済産業省の一億円の補助金がだめになったが、それがなくても小林まちづくり株式会社はやるということであった。駐車場は駅の方にも確保する計画である。

□高校の新人駅伝をまちの賑わいのために中心市街地を走るようにできないか。小林市は駅伝のまちであるが、警察は警備ができないから難しいとのことであった。また、市内一周駅伝も市街地を走ってもらいたい。

■警察も今は協力的で、運動公園を起点とした中心市街地を通るマラソンの5つのコースの選定をしているところである。ただ、距離が取れないのでハーフになりそうである。高校新人駅伝と市内一周駅伝に関しては意見として承っておく。

□孝ノ子の水は地区で一生懸命水を守っているが、今はだいぶ減ってきている。水をペットボトルで販売している会社に1本当たりいくらかのような税金をかけられないか。水を守るということを第一に考えてほしい。

■税金というわけにはいかないが、ほかの自治体で一本当たりいくらかという協力金をもらっているところもある。ただ、市の広報誌にも掲載されていた通り、随時、寄付金を頂いて植栽事業で使ったりしている。議会で議論していきたい。

□江南跡地と駅前の再開発は、莫大な税金を使って本当に市の活性化につながるのか。また、チョウザメは将来、小林の特産品になりえるだろうか、食べてみたが鯉の方がおいしい。特産品にはならないと思う。

■今回、出荷予定の3年飼育のチョウザメが死んだことに関し議会は厳しい意見書を付した。将来性があるのかどうかについては、市は小林市の産物にするということで頑張っているので、チェックを怠ることなく見守っていききたい。

□先日の大雨で崩れ市に連絡したらすぐ見に来てくれたが、山林であるため工事はできないといわれた。

■農業振興課の中で農業関係と林業関係で話し合っていることもある。

□昨年市町村対抗の時小林市の旗が一本もなかったので駅伝のまちと言っているのにどうということだと申し上げたところ、今年は3本あった。他の市町村はすごいものだ。もっと旗ぐらい立てたらどうか。

■改善できるように要望していく。

□避難所を開設したとき、危機管理から区長にその旨を住民に連絡してくれと行政から言ってくるが、難しい時もある。防災無線の整備を進めるべきだ。

■議会では防災無線の整備については、議論し度々当局に要求もしている。安心安全なまち小林市と高らかにうたいあげている以上必要だと認識している。

議会活動報告への意見

※□市民の意見 ■議員の意見

□選挙も終わってしばらく経つがなぜ看板を撤去しないのか。いまだにいっぱいある。まちをきれいにするためにも撤去するべきだ。

■シールの張ってある看板は2年間立てることができる。2年たつとまた申請しシールを貼りなおして立てることができる。ただ、言われたように景観上の問題も考慮しないといけないので持ち帰って議会で話し合ってみる。

□意見交換会の広報が足りないのではないか。広報車くらい回したらどうか。

■回覧板にチラシを入れたほか広報車も回している。広報車は迷惑にならないよう音を絞っているため聞えづかったかもしれない。野尻地区においては防災行政無線で呼びかけた。